

第3回 砂防事業の評価手法に関する研究会

議事概要

1. 日 時：平成27年7月29日（水）10:00～11:30
2. 場 所：中央合同庁舎第3号館 1階 A会議室
3. 出席者：水山委員、大野委員、杉田委員、高木委員、堀田委員、丸井委員
4. 議 事：以下のとおり

《主な意見》

【砂防事業等の計画段階評価実施要領細目について】

- ・ 砂防事業の計画段階評価実施要領細目については、事務局案で策定することとしてよい。

【砂防事業等の新規事業採択時評価及び再評価実施要領細目について】

- ・ 砂防事業の計画段階評価実施要領細目については、事務局案で改訂することとしてよい。

【その他計画段階評価全般について】

- ・ 住宅移転によるソフト対策は、ハード整備を中心とする対策とは性格が違うことをふまえ、比較・評価していくべき。
- ・ 計画段階評価が実際の現場において円滑に進められるよう配慮すべき。
- ・ 計画段階の評価においても、コストと事業効果の比較という観点が必要。
- ・ 計画段階において複数案を抽出する際には、実務を担うメンバーの意見も踏まえた幅広い想定のもと、系統立てて検討することに留意すべき。
- ・ 実際に計画段階評価を行う場合、流域全体を総合的に対策する案を複数作成し、比較するという観点が必要。